

注意喚起文書 タンクバルブとバルブOリングの点検を行って下さい！！

ダイビング高圧ガス安全協会
日本スクーバ協会

去る3月に静岡県内において、ダイビング中にレギュレータとスクーバタンクバルブの接続部から激しく空気が噴出するというトラブルが2件発生しました。

幸いにも、潜降開始直前に起こったため、大事に至らず人的被害はありませんでしたが、もし潜水中に水面下で発生した場合には重大な事故につながる可能性が有ります。

現在原因を調査中で正確な原因は分かっていませんが、推定される原因として下記のような点が考えられます。

- ◎規格外のOリングの使用（サイズ、硬度など）
- ◎レギュレータとバルブ接続部の変形による、限界値を超える隙間の発生
- ◎上記2つの複合

もっとも可能性が高いと推定されるのが、「規格外Oリングの使用」です。

以上の事から、緊急の措置として下記の対応をお願いいたします。

スクーバタンクを取り扱われる事業者の方々は、
至急、タンクバルブとバルブOリングの点検をお願い致します。

- ★ 規格通りのOリングを使用しているか？
- ★ Oリングの劣化が無いのか？
- ★ タンクバルブの変形が無いのか？

なお、この件に関する問い合わせは下記宛をお願い致します。

ダイビング高圧ガス安全協会 事務局 宮下
メール dhgsa@ocean-beyond.com
〒141-0031 東京都品川区西五反田7-17-5
オーシャンアンドビヨンド気付 TEL & FAX 03-3491-5244